※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　総合探究

教科	総合探究	科目	SUKIPRO Ⅰ	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	独自に作成した教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

変化の激しい昨今の社会において、私たちはこれまでにない「未知の課題に対応する力」が求められている。総合探究では「自ら課題を見出し、自ら課題を解決する力」の育成を主軸に活動する。

この授業では主に「自ら課題を見出す」トレーニングを重点的に行う。そして見出した課題をどのように調査するのかについて計画を立て、発表する。この過程を通じて課題発見力及び課題解決のプロセスを創りだす力を鍛え、２、３年次に行う課題研究（自論の検証活動）に備える。

2　学習の到達目標

以下の内容ができるようになる。

（１）全年次の課題研究の準備のために必要となる基礎的な自然科学及び人文科学的知識、情報機器の活用の技術が身に付く。

（２）科学の専門家による講演会の実施などにより科学に関する興味・関心を持ち，基本的な原理・法則について系統的な理解を深め，次年度の研究課題を自ら設定できる。

（３）課題の解決に必要な研究計画を作成し、資料を発表することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然科学及び人文科学的探究の意義や過程，研究理論の理解，実験観察などの基本的な知識・技能や，事象を分析するための基本的な技能を身に着けている。また探究して見出した結果をまとめ発表できている。	教科・科目の枠に捉われない多角的，複合的な視点で事象を捉え，自身の興味・関心に基づく課題を見出し、解決するための方法を計画できている。	様々な事象や課題に知的好奇心をもって向き合い，興味・関心に基づいて課題を設定し，粘り強く考え行動し，課題の解決に向けてより良い方法を探究することができている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	探究基礎講座	探究基礎講座 1 研究のプロセス＊の体験 2 条件統制 ＊自論(課題・仮説)をもつ→調査方法の計画と実行→結果の考察	a:研究課題に対して仮説を立て、調査方法を示すことができる。 b:研究課題に対して仮説を立て、条件統制を考慮した妥当な調査方法を計画・実行してデータを得ることができる。 c:仮説検証に必要なデータを協働して得ようとしている。	レポート	レポート	レポート
		データ分析講座 1 データのグラフ化	a:表計算ソフトを用いて、実験結果をグラフ化できる。 b:実験結果をグラフ化することでデータ群の特性や傾向を見出すことができる。 c:実験結果からいえる自身の考えを考察しようとしている。	レポート	レポート	レポート
二学期	課題発見講座	課題設定 1 課題設定と調査 2 上級生の研究発表の評価 3 フィールドワーク 4 資料作成 5 発表会(相互発表)	a:見出した課題に対して必要な情報を収集することができ、発展課題を見出すことができる。 b:自身の興味関心に関連する対象・事象を教科の枠を超えて多角的に捉え、課題を見出すことができる。またその内容を発表資料にまとめて発表できる。 c:適切な研究意義の観点から自身の設定課題を評価して、内容の改善を追求しようとしている。	レポート 発表資料 評価シート	レポート 発表資料 評価シート	レポート 発表資料 評価シート
	研究計画講座	個人研究計画 1 研究計画 2 フィールドワーク 3 講演会 4 資料作成 5 発表会(相互評価)	a:自身の研究課題を見出し、その妥当な調査方法を研究計画として示すことができる。 b:自身の研究計画を発表資料にまとめ発表できる。計画に必要な観点から他者に対する適切な評価活動ができる。 c:資料調査や生徒間相互評価を通じて自身の研究計画の課題を見出してその内容を改善しようとしている。	レポート 発表資料 評価シート	レポート 発表資料 評価シート	レポート 発表資料 評価シート

※令和４年度以降入学生用

三学期		グループ研究計画 1 講演会 2 資料作成 3 上級生の研究発表の評価 4 発表会(相互評価)	a:研究班の研究課題を見出し、その妥当な調査方法を研究計画として示すことができる。 b:研究班の研究計画を発表資料にまとめ発表できる。計画に必要な観点から適切な評価活動ができる。 c:資料調査や生徒間相互評価を通じて研究班の研究計画の課題を協働して見出し、その内容を改善しようとしている。	レポート 発表資料 評価シート	レポート 発表資料 評価シート	レポート 発表資料 評価シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度